

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年12月25日

計画の名称	湯村温泉街における温泉街なみ環境整備													
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	新温泉町													
計画の目標	湯治場として歴史と伝統を誇る湯村温泉の風情ある街並みに趣きを増し、回遊性を高めるための散策ルートの美装化、案内板の整備等により、来訪者が湯村温泉の街歩きを楽しめるまちづくりを行う。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		128	A	128	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28		H34
1	地区内の観光施設利用者数 23.8万人（H28年度）から24万人（H34年度）に増加			
	観光施設利用者数を調査	238千人	千人	240千人
	観光施設利用者の増加＝（評価年度の観光施設利用者－H28年度の観光施設利用者）／（H28年度の観光施設利用者）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	新温泉町	直接	新温泉町	-	-	街なみ環境整備事業（湯 村温泉地区）	道路等美装化、案内板設置	新温泉町	■	■	■	■	■	128	6.51	-	
	A16-002	住宅	一般	新温泉町	間接	民間	-	-	街なみ環境整備事業（湯 村温泉地区）	修景施設整備	新温泉町	■	■	■	■	■	0	6.51	-	
											小計							128		
											合計							128		

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業担当課にて評価を実施	令和 7 年度
	公表の方法
	町ホームページに掲載
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	観光施設の利用者数増加にはつながらなかったが、舗装、橋梁等の美装化や案内板の整備により、来訪者の利便性、回遊性が向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○ 特記事項（今後の方針等）	
街なみを形成する当該地区内の民有施設の美装化が促進されるよう啓発に努め、引き続き温泉情緒あふれる街なみの形成を進める。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	地区内の観光施設利用者数		
	最 終 目標値	240千人	指標の対象とした施設は総じて入館者数が減少する傾向が見られる。令和2年から始まった新型コロナ禍の影響が考えられる。
	最 終 実績値	186千人	